

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK25)

(函館水試担当地区)

2018年7月31日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 4.0	7/18	0	15.9	30.75	0	0	10	810	160	Dn10,Di10,Dt110,Dru30
		10	13.7	32.37	0	0	730	330	150	Dn30,Di10,Dt100,Dro10
		20	13.0	32.90	0	0	40	10	20	Di10,Dro10
		30	11.8	33.07	0	0	30	40	10	Dn10
虻田 噴火湾東部 9.0	7/24	0	19.7	29.55	0	0	0	0	0	
		5	17.1	30.91	0	0	0	0	160	Dt150,Dro10
		10	14.3	31.63	0	0	0	10	50	Dt50
		15	12.4	31.99	0	0	30	0	40	Dt40
		20	9.9	32.41	0	10	30	10	50	Dt50
八雲 噴火湾西部 10.2	7/25	25	8.2	32.82	0	10	30	10	0	
		0	21.3	30.15	0	0	0	0	20	Dt20
		5	15.4	31.45	0	0	0	10	80	Dt80
		10	13.4	31.79	0	0	30	20	90	Dt90
		15	12.1	31.95	0	0	10	0	10	Dt10
		20	9.5	32.26	0	0	30	20	0	
鹿部 噴火湾湾口部 8.0	7/26	25	7.6	32.45	0	0	0	10	20	Dn20
		30	6.6	32.59	0	0	0	10	10	Dt10
		0	16.8	30.91	20	0	0	0	50	Dt50
		10	10.3	32.33	0	0	590	150	90	Dt70,Dro20
		20	7.3	33.09	0	0	110	30	110	Dt110
		30	6.9	33.06	0	0	0	0	0	
		40	6.8	33.08	0	0	0	0	20	Dn20

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部と噴火湾西部に出現していませんが、噴火湾東部と噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

7月中旬の水温は太平洋中部で11.8~15.9°C, 7月下旬の水温は噴火湾東部で8.2~19.7°C, 噴火湾西部で6.6~21.3°C, 噴火湾湾口部で6.8~16.8°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK24)

(函館水試担当地区)

2018年7月13日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
知内	7/12	0	17.5	31.11	10	0	0	0	10	Dm10
津軽海峡		10	16.7	33.85	0	0	0	0	10	Dro10
12.0		20	15.3	33.97	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェーガ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、津軽海峡に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡に出現しています。

7月中旬の水温は、津軽海峡で15.3～17.5°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK23)

(函館水試担当地区)

2018年7月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森	7/9	0	13.8	31.41	0	0	10	40	50	Di10,Dt30,Dro10
噴火湾西部		10	13.2	31.46	0	0	30	10	0	
7.0		20	10.2	32.28	0	0	60	70	20	Dn20
		30	7.9	32.48	0	0	40	0	20	Dn20

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェーガ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

7月上旬の水温は、噴火湾西部で7.9~13.8°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2018年7月 6日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	7/2	0	14.5	31.57	0	0	0	0	10	Dt10
噴火湾東部 12.5		5	14.1	31.70	0	0	0	50	40	Di20,Dt20
		10	13.4	31.73	10	0	20	30	20	Di20
		15	11.8	31.97	10	0	30	60	60	Di40,Dru20
		20	10.3	32.29	60	0	40	90	10	Dru10
		25	8.2*	32.56*	30	0	20	0	10	Dn10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラクス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に50細胞/Lを超えて出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

7月上旬の水温は、噴火湾東部で8.2.7~14.5°Cです。

*25m層の水温と塩分については測器着底の可能性が考えられたため、24m層のデータを使用しています。

(担当:夏池真史・金森 誠)